

## は　じ　め　に

京都府域から約4kmの地点に立地している関西電力株式会社高浜発電所は、82万6千kW 2基及び87万kW 2基計4基の原子炉が設置されています。

京都府では、同発電所の運転開始（昭和49年11月）に先立って、昭和48年度から同発電所による周辺環境への影響についての監視を行っており、逐次、その監視体制の整備拡充を図ってきたところですが、平成23年3月に発生した福島第1原子力発電所の事故を契機として、同社の大飯発電所による周辺環境への影響についても監視することといたしました。

現在、両発電所による周辺環境への影響について、テレメータシステムを用いた放射線測定所での常時監視や環境試料の放射能の測定等を実施しています。

また、これらの常時監視や測定等は、高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会（放射線に関する有識者等の意見を聴取する会議。）に技術的な助言を受けながら実施しており、平成27年度第3四半期（平成27年10月から平成27年12月まで。以下「今期」という。）の測定等の結果についても、「周辺環境に対する影響は認められず、環境安全上問題はなかった。」との意見をいただいております。

本書は、今期に実施した常時監視や測定等の内容を府民の皆様の参考にしていただくため公表するものです。

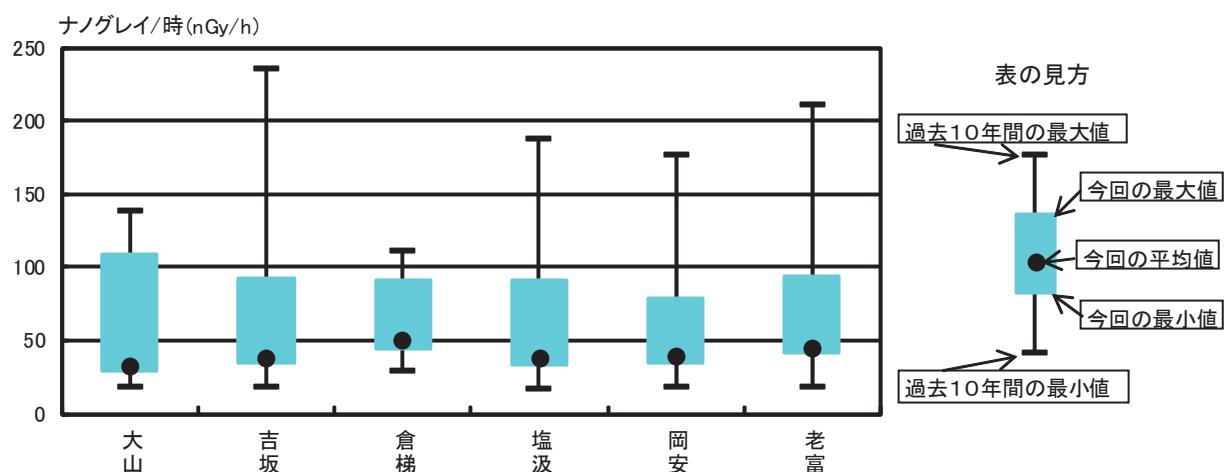
## 環境放射線監視結果の概要

平成27年10月～12月に実施した高浜発電所及び大飯発電所周辺の環境放射線監視結果の概要は次のとおりでした。

### ☆空間線量モニタリングについて

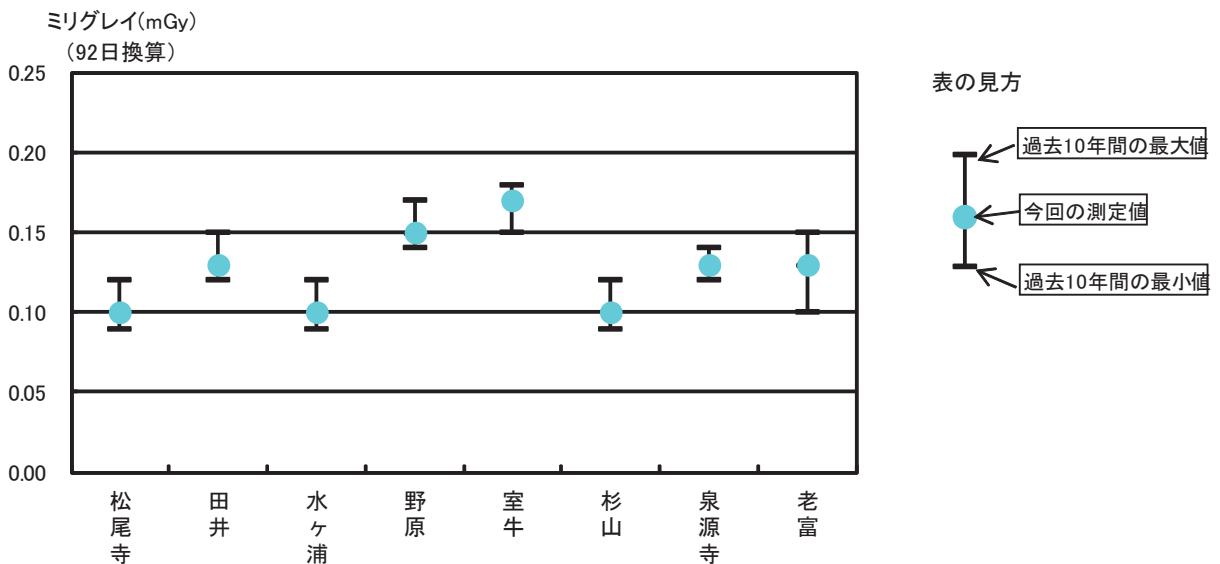
#### 空間放射線量率

放射線測定所（15か所：舞鶴市内6か所、綾部市内3か所、伊根町内1か所、宮津市内1か所、南丹市内2か所、京丹波町内1か所、京都市内1か所）において、空間放射線が1時間あたりどのくらいであるかを測定しています。各地点の測定結果は、すべて過去の値の範囲内にあり、安全上問題ありませんでした。なお、次の6か所の測定結果をグラフに示しました。



#### 積算線量

モニタリングポイント（26か所）において、空間放射線が3ヶ月間（92日）でどのくらいになるか測定しました。各地点の測定結果は、過去の値の範囲内にあり、安全上問題ありませんでした。なお、次の8か所の測定結果をグラフに示しました。



## ☆陸上、海洋モニタリングについて

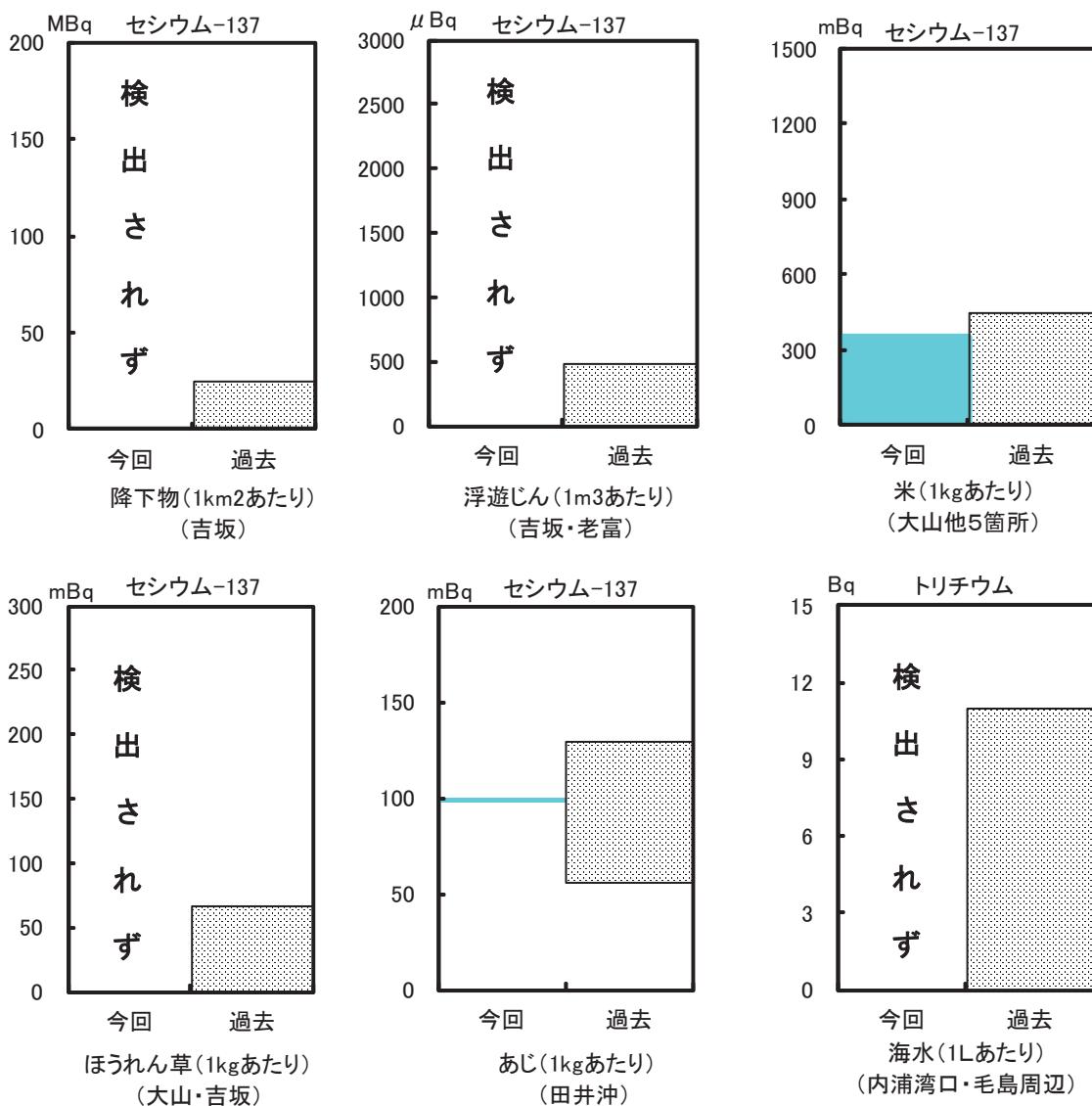
### 核種分析

海水や浮遊じんなどに含まれている放射性核種について測定を行っています。

測定結果は、すべて過去の範囲内で、環境安全上問題ありませんでした。過去から検出されているCs-137が検出されました。過去10年間の範囲内でした。

なお、トリチウムは自然界にも存在する放射性核種です。

代表的なものについてグラフに示しました。



※過去の値は過去10年間の濃度範囲

(参考) 原子力発電所の稼働状況について(平成27年10月～12月)

原子力発電所		時間稼動率(%)	特記事項
高 浜	1号機	0.0	平成23年1月10日から定期検査
	2号機	0.0	平成23年11月25日から定期検査
	3号機	0.0	平成24年2月20日から定期検査
	4号機	0.0	平成23年7月21日から定期検査
大 飯	1号機	0.0	平成22年12月10日から定期検査
	2号機	0.0	平成23年12月16日から定期検査
	3号機	0.0	平成25年9月2日から定期検査
	4号機	0.0	平成25年9月15日から定期検査



## 放射線測定所

空間放射線量率や気象要素を24時間連続で測定しています。

府庁 放射線測定所  
京都府立環境監視センターサイト

## モニタリングポイント

空間放射線積算線量を測定するためのTLD素子を設置しています。



## 表示システム

舞鶴市、綾部市内の府広域振興局、府保健所、市役所等で各測定所の測定データをリアルタイムでご覧になります。



## インターネットホームページ

測定データをリアルタイムで公開しています。

URL <http://www.aris.pref.kyoto.jp/>

TOPページ / 関心地図検索 / 測定点の検索結果 / 監視測定値 / 地図サーバリンク  
**ARIS**